

今日夜でよりみんなでつくろう  
市民館3階

みんなの会館

三人よれば何とかの知恵

金曜日

トヤはこれでいいか?  
トヤの高級化が驚くばかりのスピードで進んでいく。  
部屋がきれいに、多少広くなつたが、料金も高くなつてこり。

仲間の中には、トヤ代は多少高くて、広くてカラーテレビのあるところから、金を使わなくて済むから、と言ふもの多い。

トヤは多くの仲間の生活の拠点であるが、実質的に生活の拠点とはなりえない。

泊りなれたら、金につまつても安いところに移りにくく。いつもトヤ代の心配を

くりなれ、とこり仲間もい

ー高級化の流れの不利益・利益はー

わらうの住み家

孟成区教育会議場  
龍崎解放会議場  
63K-4273

トヤ名	トヤ代(最低)	トヤ代(最高)	前回の値上げ
共栄	3畳 1,400円	3畳 1,700円	84年3月100円値上
光盛	3畳 900円	4.5畳 1,200円	84年1月 3畳 300円 4.5畳 400~500円
ちとせ	1畳 500円	3畳 900円	84年4月 1畳 100円 3畳 50円
元禄	3畳 800円	—	84年1月 100円
キング	1畳 600円	2畳 1,100円	84年3月 100円
夢和	3畳 1,400円	6畳 2,100円	84年3月 100円
二三	2畳 700円	3畳 800円	84年4月 50円
ホール	1畳 300円	2畳 680円	84年1月 40円
みよし	1.5畳 950円	3畳 1,500円	84年4月 50円
新日本	1.5畳 650円	4.5畳 950円	83年12月 100円
立山荘	3畳 1,000円	3畳 1,000円	83年 200円
関西ルーム	2畳 950円	4.5畳 1,350円	84年 50円

にもかかわらず、値上げはアパート以上の高率でおこなわれる。一回一百円の値上げは一月で三千円の値上げことだ。トヤはこれ

といふことだ。トヤはこれでいいのか、参考よう。

丁目にについておこなつた。

調査は萩え茶屋一回三

★左の表は昨年五月に調べたトヤ代と値上げの様子の一部分です。

定住外国人に市民権を!!

# パチプロからドヤ問題へ?

今月ももう半ばを過ぎ、そろそろ年の越し方を算段せねばならぬ季節になりました。そのせいか、金にまつわる話題からスタートです。

「ヨウローラパチンコ屋はワシ

がつぶしたことになってる」

「いや、アロはまずおうんで」

「同じ店で五年も六年も食って

る、いう人を知つてゐけどな」

「それは店がそこそこに手かけ

んしてるので、店がその気になつ

たう。アロなんかイチコロや

で、アロを作まいのは店の方

針やと思う」

昔はアロが居つかん店は流行

らんいうたらしいな」

つまり、アイツがとれる人や

つたらワシもという客寄せの手

段ひとつや」

「ところで、あの白木屋は七千

五百万円や

な」

「ドヤの新築はいからやづや  
な、銀行が金を貸したがるらし  
い。要するに金があるところ  
にはあるどうか、タダついて  
み、アメリカでも投資してゐ  
るけれど、ドヤはなんぼ高い  
日金儲けで堅いからな。二百

室あつたら一ヨ二五万円は確実  
やし年間六七億はかるから

五六年で元とくると思ふ」

「マニションよりもずっと儲か  
つてるのは確実なんやし、一般家

の借貸やつたら三〇八八八八  
うつけど、ドヤはなんぼ高い  
うても四畳半が精一杯や。单身

の公団住宅と比べても雪泥の  
差や。高がすまるわ」

セントラルでジラを配つて「さ  
とや金の中を歩りていつとき  
に、多くの仲間が中学生連と譲り  
あしたが、自分達の親と同じく  
らうの人が多いのとキサクなこ  
とに驚き、喜んでいた。

さて、子供たちは、部落差別  
や民族差別について色々と悩み  
考える中で釜ヶ崎に来たのだが、

子供達と同様ように、社会から  
の被差感をひだりていこう釜ヶ崎

一時のアフレ支給時間に、高校

の中学生三十一人と引取の先生  
二人に手伝つてもらつて配つた。

三十一人の生徒の中には、被

差別部落の子供や、在日朝鮮

トヤ代下げるとか滞納をまつ

出かけたらどうやうか、どこにど  
ういうドヤ主が住んでいるのか

はっきりさせたらええねんし  
は直接ドヤ主の家まで

出かけたらどうやうか、どこにど  
に行動しててるか、一日は、

世間から白い田で見られていろ  
とされたもの。

釜ヶ崎をよりよく知るためにお

金は還元せんといふことかじ

り部落差別や民族差別に悩み、  
韓国人・中国人もあり、田頃が

考え、そして差別をなくすため

に行動しててるか、一日は、

世間から白い田で見られていろ  
とされたもの。

セントラルでジラを配つて「さ

とや金の中を歩りていつとき  
に、多くの仲間が中学生連と譲り  
あしたが、自分達の親と同じく  
らうの人が多いのとキサクなこ  
とに驚き、喜んでいた。

さて、子供たちは、部落差別  
や民族差別について色々と悩み  
考える中で釜ヶ崎に来たのだが、

子供達と同様ように、社会から  
の被差感をひだりていこう釜ヶ崎

一時のアフレ支給時間に、高校

の中学生三十一人と引取の先生  
二人に手伝つてもらつて配つた。

三十一人の生徒の中には、被

差別部落の子供や、在日朝鮮

トヤ代下げるとか滞納をまつ

り部落差別や民族差別に悩み、  
韓国人・中国人もあり、田頃が

考え、そして差別をなくすため

に行動しててるか、一日は、

世間から白い田で見られていろ  
とされたもの。